モバカルネット機能追加（2023 年 10 月）

2023 年 11 月 1 日

モバカルバージョン：ver.22.5

各項目の詳細については、目次の後ろに記載があります。

機能追加

1. パスワードの設定ポリシーを指定できるようにしました。
2. 患者サマリの介護認定度に「事業対象者」を追加しました。
3. 院外処方入力の薬剤候補に製薬会社ごとの後発品の表示有無を選択できるようにしました。
4. カスタムウィザードの項目タイプに「日付」を追加しました。
5. 設定「6-5.薬剤用法用量チェックマスタ」にエクスポート・インポートの機能を追加しました。

文書関連

1. 医事文書に「訪問看護要否意見書」を追加しました。
2. 職種別文書から「居宅療養管理指導書（汎用)」を印刷する際にケアマネの有無を指定できるようにしました。
3. 「居宅療養管理指導書」の作成日をカレンダーから入力できるようにしました。
4. 「特別訪問看護指示書」「精神科特別訪問看護指示書」「訪問看護指示書（薬物リスト可変)」の患者 ID 表示位置を見直しました。
5. 「訪問看護指示書」「精神科特別訪問看護指示書」作成の際に「算定医師」欄に出る候補の仕様を見直しました。
6. 「訪問看護指示書」の項目名「診断名」を「主たる傷病名」に変更しました。
7. 「精神訪問看護指示書」の編集画面で「今日の日付」をクリックした際に記入日の日付も一緒に変わるようにしました。
8. 「精神科特別訪問看護指示書」のタイトルを両方選択できるようにしました。
9. 「診断書（精神の障害用）様式第 120 号の 4」の⑦聴取年月日を和暦に変更しました。

軽微な修正

1. 院外処方時に同じ用法の薬剤をまとめられるようにしました。
2. 16 個以上の薬剤を院外処方した場合も、処方箋に QR コードが表示されるようにしました。
3. 院外処方の備考に「情報通信」をワンクリックで入力できるようにしました。
4. FD 版の院内処方で薬剤の錠数を全角で入力しても正しく反映されるようにしました。
5. 院外処方の処方履歴で閲覧できる期間の範囲を広げました。
6. 過去カルテのタイムラインに表示されるメモの背景色を変更できるようにしました。
7. 患者カレンダーの「処方せん」は処方日に表示するようにしました。
8. 患者カレンダーの予定パターンを編集する際に訪問者が未選択になる不具合を修正しました。

9. 患者カレンダーの表示色を職種に応じて区別できるようにしました。
10. カレンダー＞外部診療予定に「自院のみ」の表示を追加しました。
11. 患者サマリの印刷画面の内容を見直しました。
12. 患者サマリの画像ファイルの表示方法を見直しました。
13. 患者情報の物品に「個別に追加」する際の単位の文字数を 8 文字までに増やしました。
14. 在宅予定の新規作成の患者名の候補に死亡・終了した患者は下になるようにしました。
15. 在宅予定の予定変更画面に患者 ID の表示を追加しました。
16. 在宅予定からの準備カルテ作成で時間未定の患者のカルテを作る際に時間未設定ならアラート表示するようにしました。
17. 在宅予定一覧表示の「処方箋（当日)」で文書カルテは含めないようにしました。
18. 在宅予定の「月間イベント」で表示される医師を選択できるようにしました。
19. 記録・文書から訪問看護指示書を検索した際に訪問看護ステーション名も表示するようにしました。
20. 収納管理から出す一部帳票（請求書など）のフォーマットを見直しました。
21. バイタル一括入力で 2 ページ目以降でも並び順を維持するようにしました。
22. 外来の新規受付の患者名の候補に死亡した患者は除外するようにしました。
23. 院内オーダリングから追加したスケジュールを削除できるようにしました。

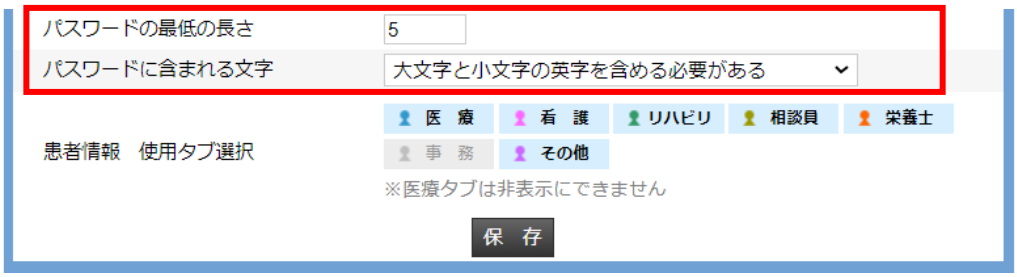
1. パスワードの設定ポリシーを指定できるようにしました。

モバカルのログインパスワード設定時に、パスワードに含まれる文字の種類や、文字数を指定できるようにしました。設定は、「設定」＞「1-1.クリニック情報」＞「パスワードに含まれる文字」で変更ができます。

「パスワードの最低の長さ」に設定できる最低文字数は「5」となり、それ以下の値は設定できません。

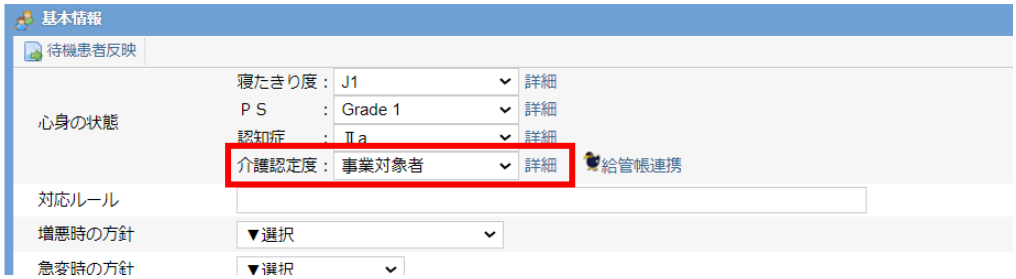
※設定を切り替えた場合、「設定」＞「1-3.ユーザ管理」などでパスワードを変更するタイミングで
　設定が有効になります。パスワードを変更しなければ、設定切り替え後も従来のパスワードを
　そのまま使用することができます。

※パスワード設定時、記号の使用はできません。



2. 患者サマリの介護認定度に「事業対象者」を追加しました。

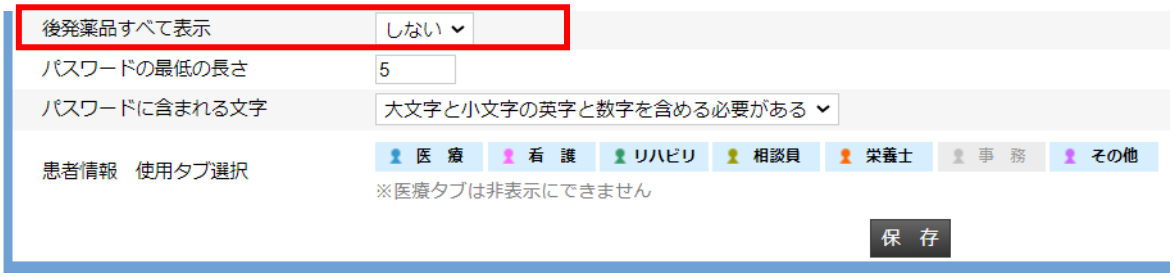
患者サマリの「心身の状態」＞「介護認定度」の候補に「事業対象者」を追加しました。



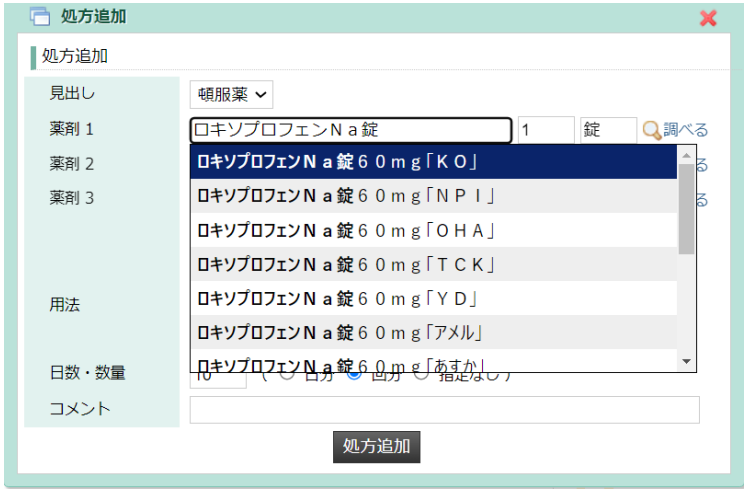
3. 院外処方入力の薬剤候補に製薬会社ごとの後発品の表示有無を選択できるようにしました。

「設定」＞「1-1.クリニック情報」に「後発薬品すべて表示」を追加しました。

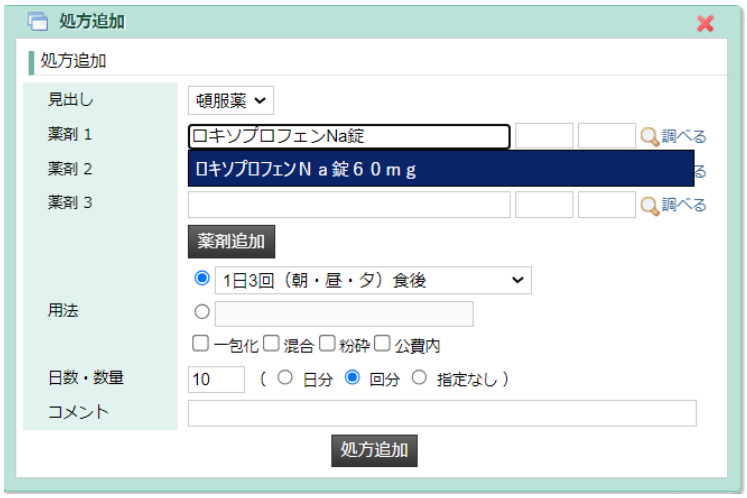
「しない」を選択すると、カルテ入力画面の「院外処方」で薬剤検索をした際の結果にメーカー名が含まれる薬剤名候補が出なくなります。本機能は一般名処方用の設定となるため、一般名処方を行わない場合は「する」を設定してください。



例：下記のように、メーカー名を含む名称の候補が複数ある場合



「1-1.クリニック情報」＞「後発薬品すべて表示」を「しない」にすると、メーカー名が付かない候補が１つだけ出るようになります。

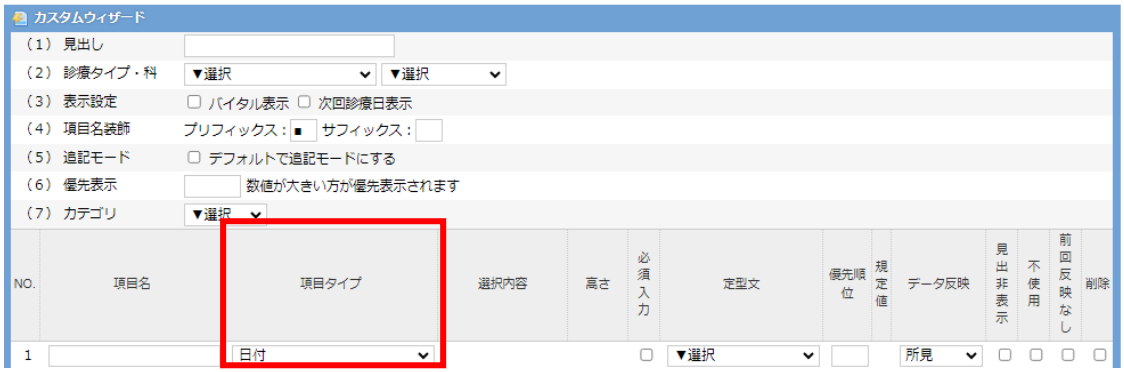


※薬剤によってメーカー名を含まない薬剤マスタがない場合があります。
　その場合は、カルテを保存するとメーカー名付きの薬剤名に置き換わります。

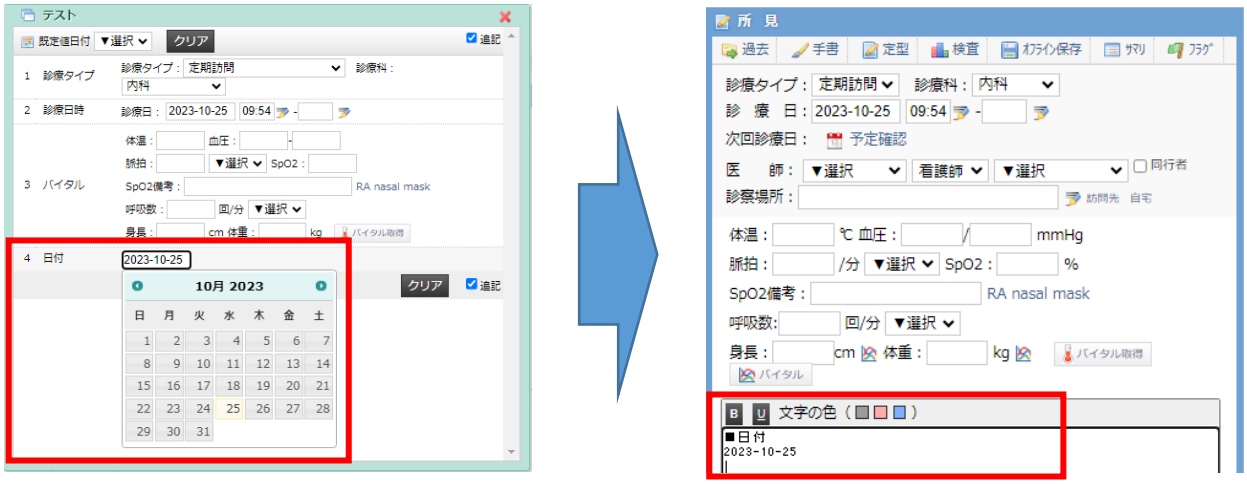
4. カスタムウィザードの項目タイプに「日付」を追加しました。

「設定」＞「2-3.カスタムウィザード」の項目タイプに「日付」を追加しました。

設定すると、カルテ入力時に日付を挿入できるようになります。



＜カルテ画面のカルテウィザード見本＞



5. 設定「6-5.薬剤用法用量チェックマスタ」にエクスポート・インポートの機能を追加しました。

モバカルに設定されている設定情報を出力し、別のモバカルに取り込むことができるようになりました。

「インポート」「エクスポート」の仕様は、下記の通りです。

・エクスポート：モバカルに設定されている設定情報を出力します。
　　エクスポートしたデータの中身は編集できません。
・インポート　：エクスポートで出力した情報を取り込みます。

文書関連

1. 医事文書に「訪問看護要否意見書」を追加しました。

患者の「医事文書」に「訪問看護要否意見書」を追加しました。

医事文書の候補に出したくない場合は、「設定」＞「4-1.文書優先度」で設定ができます。

保護変更申請書（傷病届）

ケース番号	※指定医療機関名		※発行年月日	令和　年　月　日
（　）			※受理年月日	令和　年　月　日
利用者氏名		居住地		
世帯主氏名		現在受けている扶助	生・住・教・医・その他	
病状及び理由				

上記のとおり生活保護法による保護の変更を申請します。

令和　年　月　日

様

申請者　住所

氏名

利用者との関係

訪問看護要否意見書

利用者氏名		生年月日	
主たる病名		訪問看護開始年月日	
病状・治療状態（改善の見込み等）			
訪問看護見込期間	か月	訪問看護見込回数（1週当たり）	1　1回　4　4回以上 2　2回　5　その他 3　3回　（　週当たり　回）
実施が適当と思われる訪問看護事業者	所在地 名称		

上記のとおり　訪問看護を　（　1.要する　2.要しない）と認めます

社会福祉事務所長 様

指定医療機関の所在地及び名称

院(所)長

(担当医師)

※福祉事務所嘱託医意見	1 訪問看護の要否（ア　要する　イ　要しない） 2 訪問看護見込期間（　か月） 3 訪問看護見込回数（1週当たり　回）（　週当たり　回）） 4 参考意見 令和　年　月　日 嘱託医

（注意）1　※印の欄は福祉事務所で記入します。

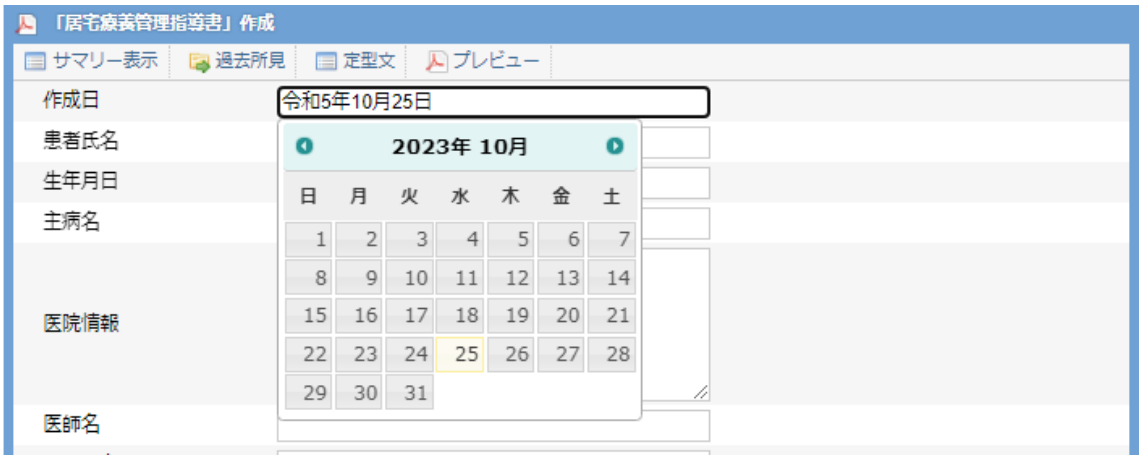
2. 職種別文書から「居宅療養管理指導書（汎用）」を印刷する際に担当者名の有無を指定できるようにしました。

「記録・文書」＞「職種別文書」で、「全件」「個別」から出力した際に「情報提供先」部分に掲載されるケアマネジャー（担当者）名を非表示にできるようにしました。

非表示にしたい場合は、頭紙ポップアップ内にある「ケアマネジャー非表示」にチェックを入れてください。

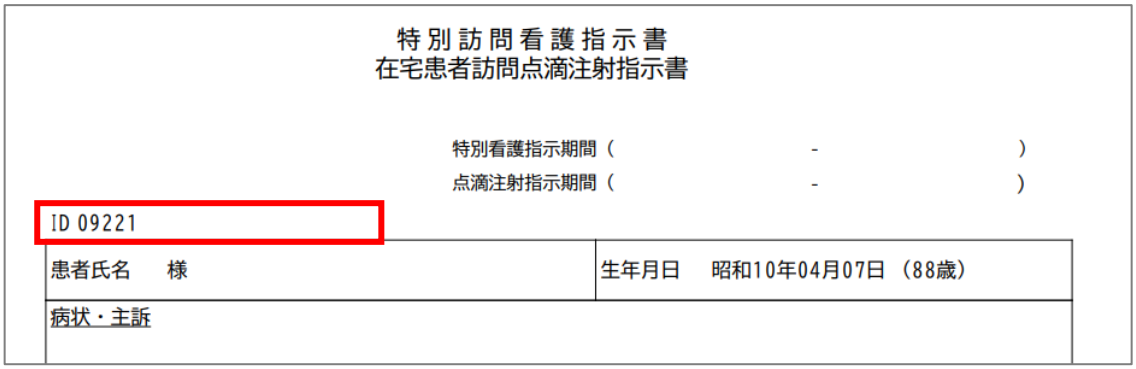
3.「居宅療養管理指導書」の作成日をカレンダーから入力できるようにしました。

医事文書「居宅療養管理指導書」の作成日欄をクリックすると、入力補助のカレンダーが表示されるようになりました。



4. 「特別訪問看護指示書」「精神科特別訪問看護指示書」「訪問看護指示書（薬物リスト可変）」の患者 ID 表示位置を見直しました。

患者氏名横に表示されていた患者 ID の表示位置を、他の訪問看護指示書同じ位置に表示されるよう見直しました。



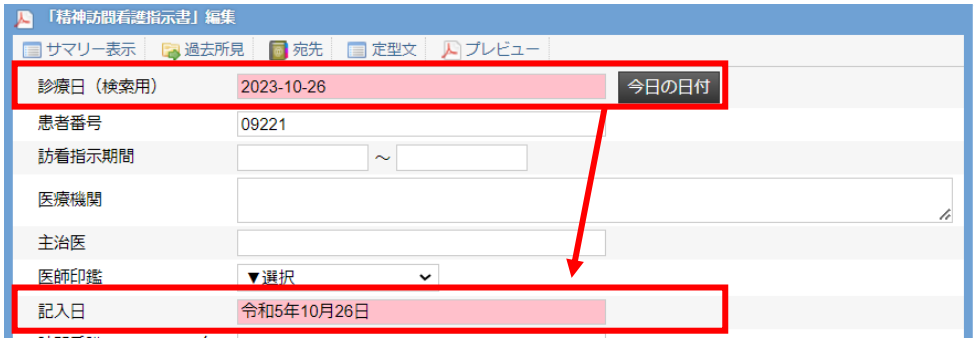
5. 「訪問看護指示書」「精神科特別訪問看護指示書」作成の際に「算定医師」欄に出る候補の仕様を見直しました。

従来の仕様では、「1-3.ユーザ管理」の設定内容に合わせて候補表示するようになっていましたが、参考にする設定箇所が文書によって異なっていました。

リリース後は、「設定」＞「1-3.ユーザ管理」の「スケジュール表示」にチェックがついている医師を候補に出す動きに統一しました。

6. 「訪問看護指示書」の項目名「診断名」を「主たる傷病名」に変更しました。

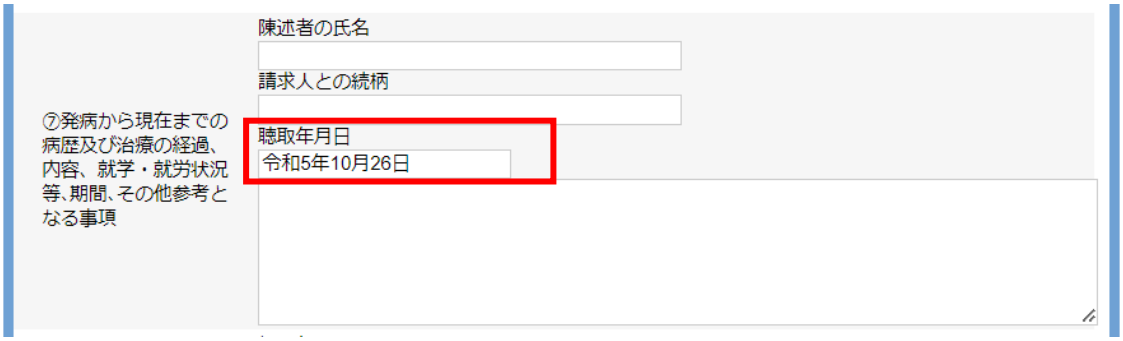
7. 「精神訪問看護指示書」の編集画面で「今日の日付」をクリックした際に記入日の日付も一緒に変わるようにしました。



8.「精神科特別訪問看護指示書」のタイトルを両方選択できるようにしました。

医事文書「精神科特別訪問看護指示書」の「文書種類」で、「精神科特別訪問看護指示書」、「在宅患者訪問点滴注射指示書」の両方を選択できるようにしました。

9.「診断書（精神の障害用）様式第 120 号の 4」の⑦聴取年月日を和暦に変更しました。

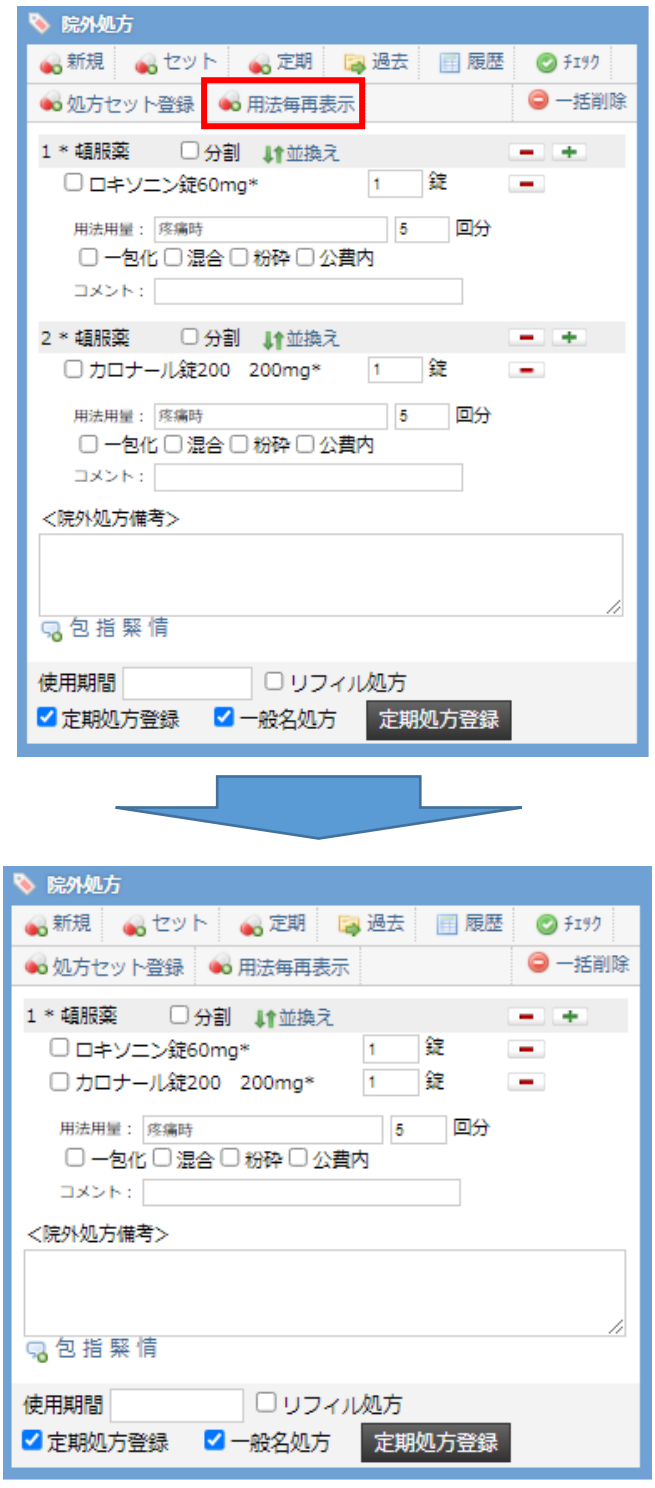


軽微な修正

1. 院外処方時に同じ用法の薬剤をまとめられるようにしました。

「処方見出し」「用法」「一日量（外用薬の場合は総量）」が完全一致する場合に、「用法毎再表示」ボタンを押すとレシピが１つにまとまります。

※用法や処方日数が異なる場合や、コメントに内容が入っている場合はまとまりません。



2. 16 個以上の薬剤を院外処方した場合も、処方箋に QR コードが表示されるようにしました。

3. 院外処方の備考に「情報通信」をワンクリックで入力できるようにしました。

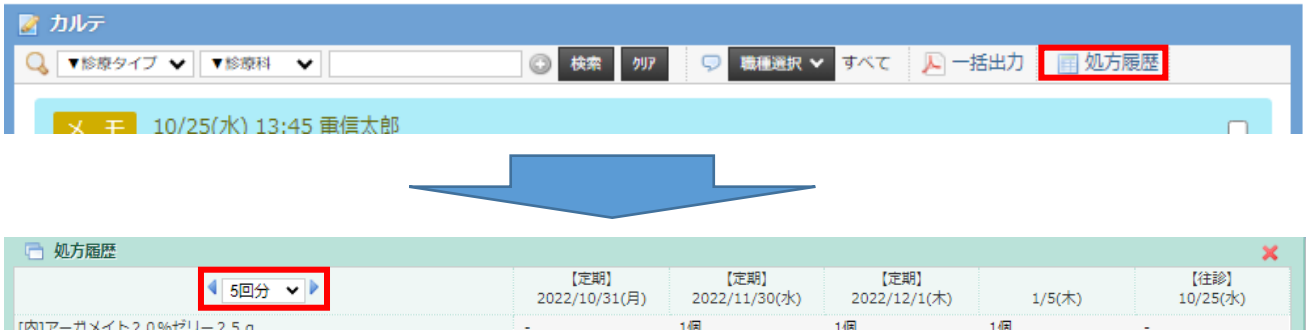
カルテの院外処方の備考欄に「情」ボタンを追加しました。クリックすると、備考に「情報通信」という文言が入ります。

4. FD 版の院内処方で薬剤の錠数を全角で入力しても正しく反映されるようにしました。

5. 院外処方の処方履歴で閲覧できる期間の範囲を広げました。

過去カルテや、カルテ入力画面の処方欄にある「処方履歴」または「履歴」ボタンで閲覧できる処方履歴の表示期間範囲を広げました。

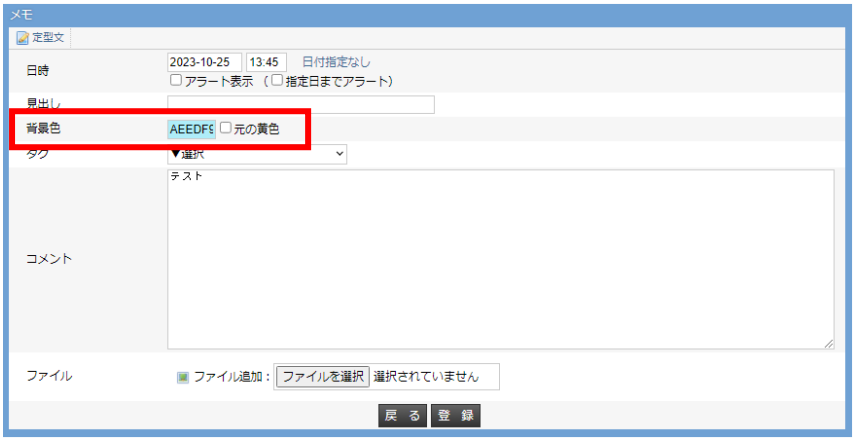
過去にさかのぼりたい場合は、「◀」「▶」で切り替えができます。



6. 過去カルテのタイムラインに表示されるメモの背景色を変更できるようにしました。

患者画面の「メモ」タブにあるメモ機能で、背景色を指定できるようにしました。

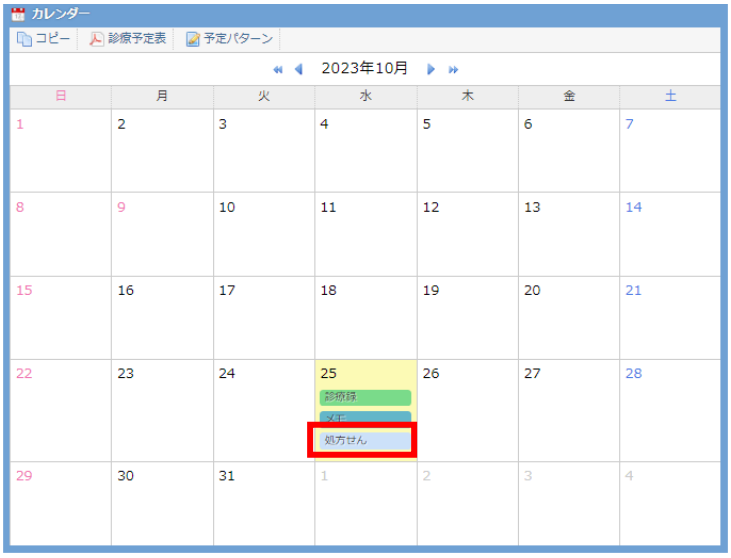
変更を行わなければ従来の薄い黄色が自動設定されます。背景色を変更後、薄い黄色に戻したい場合は「元の黄色」にチェックを入れてください。



＜過去カルテ画面の表示見本＞

7. 患者カレンダーの「処方せん」は処方日に表示するようにしました。

患者画面の「カレンダー」タブで、処方せん作成日に表示される「処方せん」表記が、処方日以外の日付に出る場合がある事象を見直しました。



8. 患者カレンダーの予定パターンを編集する際に訪問者が未選択になる不具合を修正しました。

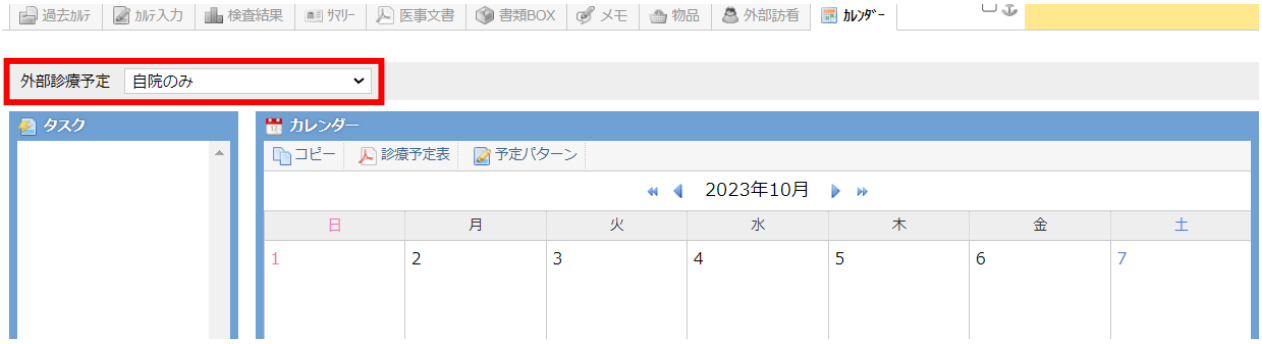
患者画面の「カレンダー」にある「予定パターン」を編集する際、訪問者が未選択に変わってしまう場合がある不具合を修正しました。

9. 患者カレンダーの表示色を職種に応じて区別できるようにしました。

10. カレンダー＞外部診療予定に「自院のみ」の表示を追加しました。

モバカルナース連携をご利用の場合に、モバカルの患者画面にある「カレンダー」で「自院」のみ表示できる形式を追加しました。

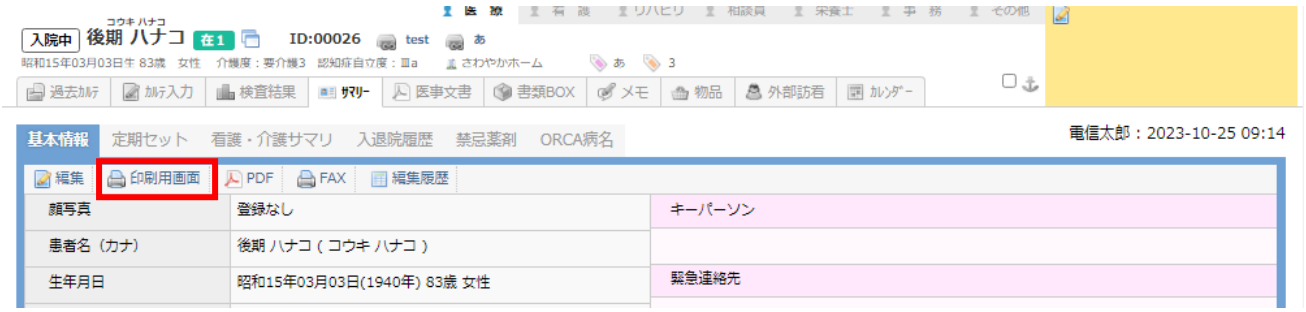
機能の詳細については、2023 年 9 月のリリース案内をご確認ください。



11. 患者サマリの印刷画面の内容を見直しました。

患者のサマリ画面にある「印刷用画面」から出力される「患者サマリー情報」の仕様を見直しました。

印字対象が、患者の口座情報を除く全項目の内容が載ります。（オリジナルで作成したサマリの項目も含まれます。）



12. 患者サマリの画像ファイルの表示方法を見直しました。

患者のサマリに画像以外のファイル（PDF など）をアップした際、従来ではアイコンのみ表示されていましたが、リリース後はアイコンと一緒にファイル名が表示されるようになりました。

13. 患者情報の物品に「個別に追加」する際の単位の文字数を８文字までに増やしました。

患者画面の「物品」タブに物品を「個別に追加」で登録する際の単位入力欄の文字数を

14. 在宅予定の新規作成の患者名の候補に死亡・終了した患者は下になるようにしました。

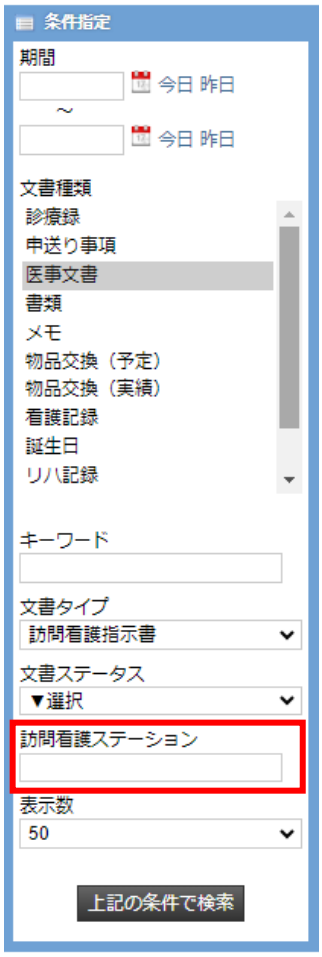
15. 在宅予定の予定変更画面に患者 ID の表示を追加しました。

16. 在宅予定からの準備カルテ作成で時間未定の患者のカルテを作る際に
時間未設定ならアラート表示するようにしました。

17. 在宅予定一覧表示の「処方箋（当日）」で文書カルテは含めないようにしました。

18. 在宅予定の「月間イベント」で表示される医師を選択できるようにしました。

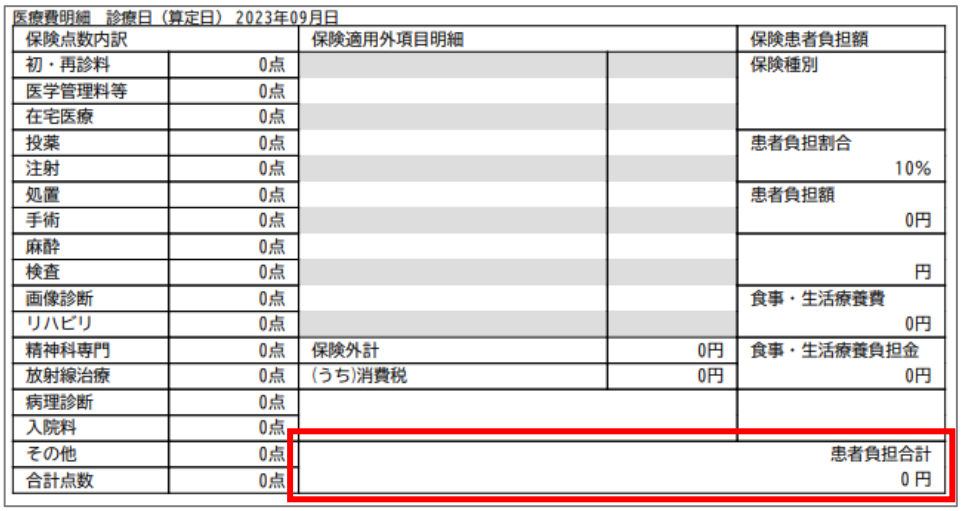
19. 記録・文書から「訪問看護指示書」を検索した際に訪問看護ステーション名も
表示するようにしました。



20. 収納管理から出す一部帳票（請求書など）のフォーマットを見直しました。

「収納管理」から出す請求書・領収書・請求書兼領収書の「患者負担額」部分の罫線を変更しました。

※有料の収納管理オプションをご利用の場合にご使用いただける機能です。



医療費明細　診療日（算定日）2023年09月日

保険点数内訳		保険適用外項目明細		保険患者負担額
初・再診料	0点			保険種別
医学管理料等	0点			
在宅医療	0点			
投薬	0点			患者負担割合
注射	0点			10%
処置	0点			患者負担額
手術	0点			0円
麻酔	0点			
検査	0点			円
画像診断	0点			食事・生活療養費
リハビリ	0点			0円
精神科専門	0点	保険外計	0円	食事・生活療養負担金
放射線治療	0点	(うち)消費税	0円	0円
病理診断	0点			
入院料	0点			
その他	0点			患者負担合計
合計点数	0点			0 円

21. バイタルー括入力で２ページ目以降でも並び順を維持するようにしました。

22. 外来の新規受付の患者名の候補に死亡した患者は除外するようにしました。

23. 院内オーダリングから追加したスケジュールを削除できるようにしました。

「外来」＞「院内オーダリング」の「スケジュール」画面で登録したオーダリング情報が削除できない不具合を修正しました。

※有料の外来オプションをご利用の場合にご使用いただける機能です。